

# 建設現場のICT活用に関する北海道の取組方針 (説明版)

道の動き	情報化施工の取組状況						
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
① TISによる出来形管理 (10,000m3以上の土量を含む工事)		使用原則化					
② ICT建設機械による施工 (MC・MG技術)							
③ 全面的なICT活用工事 (施工プロセス全ての段階においてICT活用)							
④ 部分的なICT活用工事 (施工プロセスの一部の段階においてICT活用)							
⑤ 簡易的なICT活用工事 (施工プロセスの一部の段階においてICT活用)							

**現状**

- 道内建設技能者等の高齢化、若年入職者の減少
- 道内建設業の厳しい経営環境
- ICT活用への期待

**国の動き H28～**

**i-Construction ～建設現場の生産性革命～**

- ① ICTの全面的な活用 (ICT土工)
- ② 全体最適の導入 (コンクリート工の規格標準化等)
- ③ 施工時期の平準化

建設現場の生産性向上、安全性向上のため、取組の加速が必要

見直しの視点 国の「i-Construction」の動向を踏まえ、ICT活用工事取組拡大のため、対象工種等の拡大

## 新・取組方針 (工程表)

